

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

Press Release NO. 49

令和7年2月19日 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター長 川森 大輔 経営サポートセンター リサーチグループリーダー 松本 庄平 担当 上野 (電話)03-3438-9932 (FAX)03-3438-0371

2023 年度 保育所・認定こども園の経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2023 年度の保育所・認定こども園の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

<リサーチレポート> https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r6/

リサーチレポートの概要

- > 保育所の経営状況
 - ✓ 利用率は低下するも、利用児童単価の上昇により、サービス活動増減差額比率は上昇
 - ✓ 赤字施設は利用率が低いことから、収益の確保に課題
 - ✓ 過疎地域では、サービス活動増減差額比率が低下しており、地域によって明暗が分かれる
- ▶ 認定こども園の経営状況
 - ✓ 保育所と同様、利用児童単価の上昇により、サービス活動増減差額比率が上昇
 - ✓ 赤字施設は利用率が低いことにより、実利用児童に対する人員配置が過大の傾向
 - ✓ 過疎地域・過疎地域以外ともに、2021年度比での経営状況は悪化傾向

以上